外務省在サンクトペテルブルク日本国総領事の本校訪問 および授業参観について

山形県立酒田光陵高等学校（校長：藤田雅彦、生徒数：781名）では、2021年2月16日にロシア連邦サンクトペテルブルク市の第83番中等学校と教育分野に関する協定を締結しました。

以降、年に数回、同校とテーマを設定したオンライン交流をしており、直近では2023年12月に、ロシア語を学習している生徒や国際交流に関心のある生徒が、日本語・ロシア語・英語を用いて活発な意見交換を行いました。

本年度も交流を再開すべく、ロシアの新学期が始まる9月に合わせてオンライン交流を計画しております。

このたび、在サンクトペテルブルク日本国総領事館の松尾浩樹総領事が本校を訪問され、ロシア語の授業を参観されることとなりました。本校の国際的な学びの取組を広く県民の皆様にご覧いただき貴重な機会と考えております。ぜひ取材いただきたく、ご案内申し上げます。

記

- 日時 令和7年（2025年）5月26日（月） 10:00～10:40
- 場所 山形県立酒田光陵高等学校 211教室
- 訪問者 松尾 浩樹 氏
（在サンクトペテルブルク日本国総領事館 総領事）
略歴：富山県出身、1987年外務省入省、2023年7月より現職
- 参加者 本校生徒・教職員 約15名
- 備考 ①ロシア語授業を参観後、松尾総領事より、最近のサンクトペテルブルク市や姉妹校である第83番中等学校の様子を話していただく予定。
②取材に関してご不明な点がございましたら、下記の担当まで事前にお問い合わせください。